

2015年度 修士論文発表コンテスト 兼 第154回スポーツサイエンス研究会

SGU (文部科学省スーパーグローバル大学創成支援
早稲田大学スポーツ科学学術院健康スポーツ科学モデル拠点) 協賛

○日時: 2016年2月8日(月)13:00~

○会場: 早稲田大学 東伏見キャンパス 79号館2F 201教室

《プログラム》

13:00 開会の挨拶

<セッション1> 座長: 永見智行 先生

13:05 - 13:20 一過性レジスタンス運動が脳血流量および動脈ステイフネスに及ぼす影響
中村宣博(村岡研究室)

13:20 - 13:35 健康の殿堂
—19世紀後半のアメリカにおけるYMCAと「筋骨たくましいキリスト教」—
松下大樹(石井研究室)

13:35 - 13:50 個別の運動スキル要素と複合した運動スキルの相違
渡部潤(彼末研究室)

13:50 - 14:05 中国武術のグローカリゼーション
—日本における中国武術の受容と変容を事例に—
劉暢(志々田研究室)

14:05 - 14:20 2012年ロンドンオリンピック・パラリンピックのスポーツレガシー
~構造分類フレームワークを使用して~
小川祥加(間野研究室)

14:20 - 14:30 休憩

<セッション2> 座長: 舟橋弘晃 先生

14:30 - 14:45 学童期における副菜摂取が栄養摂取状況及び全身持久力に及ぼす影響
遠藤有香(田口研究室)

14:45 - 15:00 大相撲観戦する訪日外国人のスポーツ旅行行動に関する研究:
大相撲観戦ツアーに着目して
高田紘佑(原田研究室)

15:00 - 15:15 体幹スタビリティと各種パフォーマンスの関係
久保孝史(樋口研究室)

15:15 - 15:30 Jリーグクラブにおけるトリプルミッションモデルの定量的分析に関する研究
奥下諒(平田研究室)

15:30 - 15:45 送風による中間冷却が間欠的運動能力および認知機能に及ぼす影響
坂井禎良(広瀬研究室)

- 15:45 - 16:00 側方動作時における慢性足関節不安定症の
下肢キネマティクスとブレースの効用
大澤健介(福林研究室)
- 16:00 - 16:10 休憩
- <セッション3> 座長:松下宗洋 先生
- 16:10 - 16:25 水球競技の投球動作におけるボール速度に対する体幹および上肢の貢献
塩田義裕(矢内研究室)
- 16:25 - 16:40 小型センサを用いたスケートティング動作の推定
橋本航一郎(誉田研究室)
- 16:40 - 16:55 スポーツ・スポンサーシップにおける関連性説明の活動がスポンサーシップ効果に与える影響:創造されたスポンサーフィットとスポンサーに対する態度を従属変数として
姜泰安(松岡研究室)
- 16:55 - 17:10 埋め込み理論を用いた地域のスポーツ産業クラスター内の組織間ネットワーク構造の様相:ネットワークの形成と発展プロセスに焦点をあてて
長尾百合子(武藤研究室)
- 17:10 - 17:25 スペイン代表におけるゲームパフォーマンスの変遷
—2010W杯・EURO2012・2014W杯を対象として—
竹中達郎(堀野研究室)
- 17:25 - 17:40 トレーニング期別にみたアスリートの睡眠時間・身体疲労度と
身体パフォーマンスに関する研究
出町奉丈(内田研究室)
- 18:00 - 表彰式 & 懇親会(75号館体育教室棟105教室)



早稲田大学 スポーツ科学学術院
Faculty of Sport Sciences, Waseda University

世話人: 正木宏明・枝伸彦・霜島広樹
早稲田大学スポーツ科学学術院
E-mail: nob-eda@aoni.waseda.jp